

政策名	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち
施策名	3 高齢者施策の充実

主担当課	保険年金課
関係課	社会福祉課

1. 施策の現状と課題

わが国では、団塊の世代（第二次大戦後のベビーブーム世代）が高齢期に入る平成27年（2015年）頃には、現在の状況をはるかに超えた超高齢社会の到来が見込まれています。

本市の65歳以上の高齢化率（平成23年1月1日現在住民基本台帳）は24.09%で、すでに4人に1人が高齢者となっています。今後も、高齢化は確実に進行し、これに伴い寝たきりや認知症等により介護・支援を必要とする高齢者の増加、介護の程度の重度化・長期化、独居高齢者の増加、核家族化や女性の社会進出による家族介護力の低下等が一層進むことが予想され、高齢者施策の充実は極めて大きな課題となっています。

本市においても、明るく活力ある超高齢社会を築くため、平成23年度に策定される第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく施策・事業を総合的、計画的に推進し、すべての高齢者が、その尊厳を守られ、できる限り介護が必要な状態にならず、生きがいを持って安心して暮らせる社会づくりを進めていく必要があります。

2. 施策の基本方針

高齢者一人ひとりが、できる限り要介護状態にならず、生きがいを持って安心して暮らせるよう、高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、介護予防を柱とした各種施策・事業を総合的、計画的に推進します。

3. 施策の内容(主要施策名)

(1)介護保険事業推進体制の整備	制度改正に伴うサービス内容の周知をはじめ、介護予防や介護サービスの向上に向けた指導等に努めるとともに、事業実施状況の点検・評価を行い、3年ごとに事業計画を見直して総合的な推進体制の強化を図り、持続可能な事業展開を図ります。
(2)介護保険事業の推進	①要介護者に対し、訪問介護や通所介護等の居宅サービスや施設サービスの介護給付を実施します。 ②要支援者に対し、重度化を防止するための介護予防サービスや地域密着型介護予防サービス等の予防給付を実施します。 ③要支援・要介護になるおそれのある高齢者に対する介護予防策として、地域支援事業を実施し、総合的な介護予防システムの確立を図ります。特に、包括的支援事業として、総合的なケアマネジメントを担う地域包括支援センターが、介護予防事業のマネジメントや、成年後見制度、高齢者虐待等を含めた総合相談・支援などを推進します。
(3)高齢者の社会参加や自立・健康増進等の支援	①高齢者の社会参加、就労の促進に向け、シルバー人材センターの活動や老人クラブ活動を支援します。 ②養護老人ホームの入所措置や緊急通報体制の整備、はり、きゅう及びマッサージ施術費の助成をはじめ、高齢者の自立・健康増進を支援する事業を推進します。 ③介護手当の支給や介護施設の整備、地域包括支援センターへの支援など、介護支援等に関する事業を推進するほか、敬老事業を実施します。

4. 成果指標及び中間目標年度(H22年度)までの達成度

指標名 [指標の把握方法]	単位		H18年度(初期値)	H22年度(中間値)	H27年度(最終値)	中間目標年度(H22年度)までの達成度
シルバー人材センター会員数 [シルバー人材センターの登録者数]	人	目標値	203	230	245	会員数は中間目標値を下回っているものの、年間受託金額は増加しました。 (H21-67,211,000円 H22-76,629,000円)
		実績値	203	214	—	
介護認定者に占める要支援者(軽度)の割合 [要支援認定者数/介護認定者数]	%	目標値	24.25	23.17	27.37	中間目標値は達成しています。引き続き介護保険地域支援事業の積極的な推進により、介護予防及び要介護の軽度化に努めます。
		実績値	24.25	27.00	—	
老人クラブ会員数 [老人クラブの会員数]	人	目標値	4,500	4,000	5,000	高齢者人数は増加していますが、老人クラブへ入会する人は減少しており、中間目標数値を下回っています。 高齢者の心身の健康づくりとして、社会活動への参加を促すためにも会員の増加を図ります。
		実績値	4,500	3,967	—	
健康維持への取り組みをしている高齢者割合 [健康維持への取り組みをしている高齢者割合]	%	目標値	0.5	2.5	5.0	中間目標値を達成しています。 介護保険地域支援事業（介護予防事業など各種事業）の充実を図り、参加者の増加を目指します。
		実績値	0.5	3.7	—	

5. 評価結果(今後の方針、指摘事項)

総括と今後の取組方針(部・課の方針)	総合計画策定委員会委員長指摘事項	市長指摘事項
<p>社会経済の発展とともに平均寿命が延び、高齢化社会の進行とともに高齢者介護の家族負担が増大し、高齢者を社会全体で支え、高齢者が住み慣れた地域や健康で明るい生きがいを持って自立した生活を送ることができる支援体制を整備していくことが求められています。</p> <p>そこで、本市においても高齢者一人ひとりが真に必要なサービスを受けることができる環境づくりの実現に向けて、高齢者施策事業活動が円滑に行えるよう、適正な助成・助言等を図り、地域や関係機関等と協力して健康づくり事業や介護予防事業などを推進し、地域に密着した高齢者施策を強化します。</p>	<p>高齢者の自主的な介護予防活動を一層促進する必要があることから、日常生活での介護予防の実践を促すプログラムをさらに充実させてください。</p>	<p>高齢者の方々が、健康で明るい生きがいのある生活がおくれるように、市と地域が連携して、高齢者が活躍できる場づくりについて積極的に取り組んでください。</p>

6. 施策実現のための事務事業評価結果

番号		事務事業名	事業費(直接+人件費)千円		課名	総合評価		今後の方向性	
課	事務事業		平成22年度	平成23年度		一次	二次	一次	二次
006	4001	在宅ねたきり老人等介護手当支給事業	3,524	4,174	社会福祉課	A	A	現状維持	現状維持
006	4002	はり、きゅう及びマッサージ施術費助成事業	1,500	1,816	社会福祉課	A	A	現状維持	現状維持
006	4003	長寿祝金事業	9,597	11,244	社会福祉課	A	A	現状維持	現状維持
006	4004	緊急通報体制整備事業	5,517	5,192	社会福祉課	A	A	現状維持	現状維持
006	4005	地域包括支援センター活動支援事業	6,107	6,093	社会福祉課	A	A	現状維持	現状維持
008	3001	地域支援事業	97,647	108,190	保険年金課	B	A	現状維持	拡大・充実
008	3009	介護認定審査会事務	47,243	51,558	保険年金課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
008	3011	介護保険料賦課徴収事務	6,973	7,209	保険年金課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
合計			178,108	195,476					